

No.	事業名	事業概要	事業の対象	総事業費(実績)		事業開始年月日	事業完了年月日	実施状況(実績概要)	効果、検証等	担当課名
					うち交付金充当経費					
1	宿泊滞在待機者施設支援事業	新型コロナウイルス感染症の疑い患者が町内において発生し石垣市内への搬送後、医療機関にてPCR検査受検、検査結果が即日(1)に判明しない場合、判明するまでの間待機滞滞在する施設を確保。疑い患者が安心して待機でき、早期発見及び感染症拡大防止を図る効果がある。	町民及び町内滞在観光客	5,451,509	5,451,509	R4.4.1	R5.3.31	町内各地域での感染拡大を抑えることができた。	石垣市内へ搬送後、医療機関にてPCR検査受検、検査結果が即日(1)に判明しない場合、判明するまでの間待機滞滞在する施設を確保することにより、疑い患者が安心して待機でき、早期発見及び感染症拡大防止を図ることができた。	健康づくり課
2	竹富町文化振興及び民俗芸能継承支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響により町内伝統行事及び文化振興、民俗芸能活動ができず、文化継承が危惧されている。地域の文化振興、民俗芸能継承のため抗原検査を行い、感染予防若しくは陰性を証明することで文化振興、民俗芸能の継承支援ができる。また、早期発見をおこなうことで感染症拡大を止める。	民俗芸能保存地区(11地区)文化振興(シマムニ大会・デenza節大会・芸術文化講演等)	880,600	880,600	R4.6.20	R5.3.31	新年度から6月頃は新型コロナウイルスが猛威をふるい、本事業を開始したが、その後、急速に終息に向かいつつあり、検査キットの希望者が少なくなっている状況	6月、7月の豊年祭・旧盆シーズンに各公民館から検査キットの希望があり、陰性を確認することによって町民も、他島からの来島者も一緒になって安心して伝統行事に参加することができた。	教育委員会 社会文化課
3	各幼小中学校新型コロナウイルス感染予防に係る抗原検査キット購入事業	町内において新型コロナウイルス感染拡大が懸念される中各幼小中学校活動においても大きな影響をうけることが懸念される。体調不良等急を要する対応として抗原検査キットを暫定的に使用することで、迅速な感染予防ができ、学びを止めない教育活動に資することができる。	町立小中学校 町立幼稚園	1,296,000	1,296,000	R4.8.19	R5.3.10	幼児・児童・生徒・教職員の検査用として540個を配布	体調不良者等の対応で抗原検査キットを使用することにより、状態把握をし、感染予防対策をすることができた	教育委員会 教育課
4	各幼稚園コロナ感染対策構築事業	職員の急なコロナ感染時に備えた常勤職員配置及びコロナ予防のための園内消毒等	町立幼稚園	707,648	707,648	R4.10.1	R5.3.31	おおはら幼稚園を拠点に会計年度1名を採用し、上原・波照間へ派遣し、予防等に努めている。	幼稚園の消毒や園児の体調管理等計画的に行うことができた。	教育委員会 教育課
5	原油価格高騰による定期航路事業者への支援	コロナ禍において、原油価格高騰の影響を受けている航路事業者に対し高騰分を支援することにより、町民の船賃に係る負担を軽減する	定期航路事業者	23,167,379	22,444,000	R4.4.1	R5.3.31	【給付総額】 23,167千円 ・安楽観光 10,985千円 ・八重山観光フェリー 12,182千円	コロナ禍において、原油価格高騰の影響を受けた航路事業者に対し高騰分を支援することにより、町民の負担が軽減することができた。	政策推進課
6	畜産農家経営継続支援事業	新型コロナウイルス感染症拡大の影響による肉用牛需要の低下及び原油価格・物価高騰等により経営が困窮する畜産農家の生産コスト負担軽減を図る為、飼養管理費(濃厚飼料並びに粗飼料費等)の一部補助並びに削減に係る費用の一部を支援する。	繁殖農家	14,284,000	14,284,000	R4.4.1	R5.3.31	令和4年4月1日～令和4年12月31日までの期間内に自己の牛舎等で飼養されている繁殖牛並びに家畜市場において売却された子牛等に対し1頭あたり2,000円を補助する。申請受付期間を令和5年1月4日～令和5年1月31日とし順次補助手続きを行う。	経営が困窮する畜産農家の生産コスト負担軽減を図ることができた。 飼養管理費(濃厚飼料並びに粗飼料費等)の一部補助並びに削減に係る費用の一部を支援することができた。	農林水産課
7										
8	水産物流通改善及び経営体力再生事業	新型コロナウイルス感染症拡大の影響によって不安定となっている需要と供給に対応するため、生産物の鮮度保持及び長期保管に貢献する製氷設備、冷凍設備等の導入を主目的としつつ、漁獲高向上による生活安定を図るための網等、漁業に係る機材等も含めた購入経費について支援する。これにより継続的な生産流通の安定化を進めて、感染症蔓延の終息後における漁業再興を早めること目指す。	竹富町内の漁業協同組合員	8,229,000	8,229,000	R4.8.16	R5.3.31	想定25% (8名)	収入減で躊躇していた漁具購入等の事業を行えるようになり、効率的な漁業が実施できるようになった。	農林水産課
9	水産業燃料費高騰負担軽減事業	コロナ禍において原油価格高騰の影響を受けている漁業者の負担軽減を図るため、高騰分を支援することにより事業の継続、安定した運営につなげる。	竹富町内の漁業協同組合員	932,000	932,000	R4.8.16	R5.3.31	想定0.03% (1名)	燃料費高騰の負担軽減。12月までの燃料費を対象とするため、これから申請が行われる。	農林水産課

No.	事業名	事業概要	事業の対象	総事業費(実績)		事業開始年月日	事業完了年月日	実施状況(実績概要)	効果、検証等	担当課名
					うち交付金充当経費					
10	上下水道料金支援事業	コロナ禍における原油価格・物価高騰に伴い家庭の経済的負担が大きい、上下水道料金を減免・助成することで、家庭の経済的負担を軽減する。	一般家庭及び事業者(※官公署を除く)	11,927,660	11,927,660	R4.10.1	R4.12.31	上下水道料金基本料及びメーター使用料3カ月実績 水道 一般用6,524件 営業用1,403件 下水道 一般用 544件 営業用 126件 農業集落排水 一般用 520件 営業用 124件 (※官公署を除く)	令和4年度10月～12月に上下水道料金及びメーター使用料を減免することで、家庭や事業者の経済的負担を軽減する。	上下水道課
11	学校給食費補助事業	コロナ禍における物価高騰により、離島の離島でもある本町では子育て世帯の経済的負担は計り知れないものがある。そのため、町内小中学校児童生徒の給食費を補助し負担軽減を図る。	町内小中学校に在籍する児童 生徒の保護者	18,552,140	18,552,140	R4.4.1	R5.3.31	町内小中学校に在籍児童・生徒の保護者の負担軽減	町内小中学校児童生徒の給食費を補助し負担軽減を図ることができた。	教育委員会 総務課
12	新型コロナウイルス感染症への対応に係る学校保健管理ソフト購入事業	町内学校における新型コロナウイルス感染症の発生件数が増加する中、児童生徒の身体に及ぼす影響も懸念される。町内各学校で経年的に健康状態を管理できる統一した学校保健管理ソフトを導入することで迅速な対応が期待できる。	未導入学校9校	465,300	465,300	R4.10.7	R4.11.30	小中学校9校の保健室へ保健管理ソフトを導入	コロナウイルス感染症等での欠席を含め、その後の健康状態を把握し管理することができる	教育委員会 教育課
13	修学旅行に係るPCR検査実施事業	町内各小中学校の修学旅行参加者が帰島前に行うPCR検査等費用を負担することにより、保護者の経済的負担の軽減を図り、また島外からのコロナウイルス持ち込みを防止、島々での子どもたちの学びの場と安心安全な住民生活を確保する。	令和4年度に修学旅行を実施する竹富町立小中学校	470,000	470,000	R4.9.1	R5.3.31	修学旅行参加者のPCR検査受検率100%	町内各小中学校の修学旅行参加者が行うPCR検査等費用を負担することにより、保護者の経済的負担の軽減を図り、島々での子どもたちの学びの場と安心安全な住民生活を確保することができた。	教育委員会 総務課
14										
15										
16										
17	竹富町学校給食補助材料費物価高騰分支援事業	コロナ禍において学校給食補助材料購入は食品の物価高騰影響により厳しい状況にあり、本来であれば高騰分の追加徴収が必要だがそれをせず保護者等納入義務者に経済的負担をかけることなく、栄養バランスのとれた十分な量の給食の安定的提供を確保し、児童生徒及び教職員等の健やかな心身の維持・育成に寄与する。	竹富町立小中学校の学校給食を受けるもの(保護者等)	1,939,946	1,939,946	R4.4.1	R5.3.31	食品の物価高騰による学校給食補助材料購入費の追加徴収予定額を100%支援	食品の物価高騰影響により高騰分の追加徴収が必要となったが、保護者等納入義務者に経済的負担をかけることなく、栄養バランスのとれた十分な量の給食の安定的提供を確保することができた。	教育委員会 総務課
18	竹富町農業経営支援対策事業	コロナ禍における原油価格高騰、生産資材価格の高騰によって、厳しい経営環境に置かれている農業者の方に対して、農業経営収入保険の保険料及び農業共済の共済掛金の一部を補助することにより、農業経営の安定と継続を図る。	町内農業共済加入者	9,770,200	9,770,200	R4.4.1	R5.3.31	畑作物共済 104人 家畜共済 109人 水稲共済 12人 収入保険 7人 の共済及び保険加入	原油価格高騰、生産資材価格の高騰によって、厳しい経営環境に置かれている農業者の方に対して、農業経営収入保険の保険料及び農業共済の共済掛金の一部を補助することにより、農業経営の安定と継続を図る。	農林水産課
19	物価高騰による子育て支援世帯等(課税世帯)への臨時給付金事業	コロナ禍における物価高騰により全子育て世帯(18歳未満)の負担軽減を図るため、基準日(令和4年9月30日)に竹富町内に住民基本台帳で登録されている0歳～18歳未満の扶養者がいる課税世帯(300世帯)に対し、5万円給付する。	令和4年度子育て世帯等臨時特別支援事業費補助金(電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金)の対象外の子育て世帯(18歳未満)	82,341,110	16,172,110	R4.10.27	R5.3.31	223世帯に給付済み。 基準日(令和4年9月30日)に竹富町内に住民基本台帳で登録されている0歳～18歳未満の扶養者がいる課税世帯に対し、5万円給付。	コロナ禍における物価高騰により全子育て世帯(18歳未満)の負担軽減を図ることができた。	福祉支援課

No.	事業名	事業概要	事業の対象	総事業費(実績)		事業開始年月日	事業完了年月日	実施状況(実績概要)	効果、検証等	担当課名
					うち交付金充当経費					
20	竹富町学校給食補助材料費物価高騰分支援事業	コロナ禍において学校給食補助材料購入は食品の物価高騰影響により厳しい状況にあり、本来であれば高騰分の追加徴収が必要だがそれをせず保護者等納入義務者に経済的負担をかけることなく、栄養バランスのとれた十分な量の給食の安定的提供を確保し、児童生徒及び教職員等の健やかな心身の維持・育成に寄与する。	竹富町立小中学校の学校給食を受けるもの(保護者等)	2,373,903	2,373,903	R5.2.1	R5.8.1	食品の物価高騰による学校給食補助材料購入費の追加徴収予定額を100%支援	食品の物価高騰影響により高騰分の追加徴収が必要となったが、保護者等納入義務者に経済的負担をかけることなく、栄養バランスのとれた十分な量の給食の安定的提供を確保することができた。	教育委員会 総務課
			合計	182,788,395	115,896,016					